

## 概要

私たちは地域インフラを担う責任ある企業として、インフラ整備、防災、そして環境やエネルギーを含めた人々の暮らしに深く関わりを持ち、生活基盤を支える企業を目指しています。SDGsへの取り組みの主体となるのは企業や団体、個人の行動や協働に依存しており、その中でも社会に大きな影響を与える活動ができるのは企業です。SDGsへの取り組みは企業が主導して実行し、継続していくことが重要です。これらを踏まえ、社員全員がSDGsを理解・共有し、SDGsへの取り組みを主導して実行、継続していくことで、少しでも地域社会に貢献できるよう尽力いたします。

## 今後の取り組みについて

地域インフラを担う責任ある企業として、SDGs17の目標に「カナックとしてどう取り組むべきか」を真剣に考え、取り組みます。当社は具体的な取り組み事例を掲げ、その啓発に努めることで、全社的なSDGs17への取り組みを活性化させます。

4 質の高い教育を  
みんなに



社員が男女の区別なく、質の高い技術教育・職業教育への平等なアクセスを得られるようにすることで、社会人、企業人として必要な技能を備えた社員を育成する。（e-ラーニングの活用）

7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに



本社内の水銀灯、蛍光灯をLED照明に取替える事により有害化学物質、並びに大気、水質及び土壌汚染を減少させる。また、発光効率の高いLED照明を採用する事により、エネルギー効率の改善率を倍増させる。

11 住み続けられる  
まちづくりを



- ・地域インフラを担う責任ある企業として、事業継続計画（BCP）を策定。大規模災害時における災害対応力の強化を図り、応急対応業務や継続すべき重要業務を確実・円滑に実施するための体制を整える。
- ・地域の道路を清掃、美化する「香川さわやかロード活動」「高松マイロード」への参加等、社会と共生する「良き企業市民」の一員として、様々な社会貢献活動を実践する。

12 つくる責任  
つかう責任



電子回覧導入によりペーパーレス化を図り、廃棄物の排出量を削減させる。  
文房具等について、環境に配慮されたグリーン商品・エコ商品を積極的に購入する。

13 気候変動に  
具体的な対策を



会社車両に関しハイブリッド車に順次切り替えを行い、CO<sub>2</sub>排出量の低減に取り組む。また、営業所も含めた全事業所の電力については再生可能エネルギーを使用する。